

# 狂言新発見 大藏流狂言



## 大藏流狂言とは？

大藏流は14世紀より伝わる最古の狂言流派です。「狂言新発見」では、この狂言をより多くの方に親しんで頂き、狂言を通じて日本の伝統の笑いや、喜怒哀楽を大切にする和の心をより深く追求して頂けるよう、大藏家の若手により結成された狂言の公演ユニットです。

幼少より研鑽を重ねました芸をじっくりご覧頂きながら、解説や体験コーナーでは、生徒さんの目線に立った、フレンドリーな口調、態度で接する事により、より狂言を分かりやすく、身近に感じて頂く事が出来ます。

現在、日本各地での公演、海外公演と幅広く狂言の普及に取り組んでおります。どうぞよろしくお願いいたします。

大藏流若手狂言 大藏基誠・大藏教義 拝



## 能・狂言・能楽とは？

狂言の起源は、十四世紀…比叡山の学僧で後醍醐天皇の侍講を勤められた**玄恵法印**(1269~1350)にまで遡ると大藏流では伝えられています。戦国の不安定な時代に於いて、仏教の教えを和らげ、**人としての生きる道をわかりやすく説く**この狂言を創始され、教養の為に活用されていました。その後、能の確立時、能楽の狂言として、更なる成長をとげました。



能の多くが、「歴史上の人物が登場する貴族的な社会」を描くのに対し、狂言は「喜怒哀楽」や「人間ならではのおかしさ」などを、庶民的な観点から、日常の生活を「喜劇的(漫画的)」に描く、**日本最古の演劇(会話劇)**です。狂言の登場人物は、その辺にいる人…いそうな人…「大名・主人・太郎冠者・贅・舅・女・出家・山伏・祖父」などと漠然とした登場人物です。「神・動物(猿~狐)・蚊の精・蟹の精…」などの奇想天外な登場人物も、物語(日常生活)に密着し、



狂言の世界を広げています。写実性を求める狂言は、当時の口語(〜で御座る、など)で**会話**されます。演者は、「神や動物などの特殊な役柄」では、「狂言面」と呼ばれる面(おもて)を使用しますが、たいていの人間を演ずる場合、**素顔(ノーメイク)**で演ずるのが基本となります。狂言のポップでディープな空間は、現代に生きる我々にとって大切な《心のゆとり…豊かさ》を問うてくれます。



## ここが大藏流のもう一つの魅力!

生徒さんに近い、若い感性が、面白トーク、参加コーナー、質問コーナーなどを通して狂言への興味を更に深めます。



幼少より鍛え抜かれた技と、今を敏感に取り入れる柔軟な姿勢が見事に調和し、楽しく、とても親しみやすい、古典芸能の進化形を予感させてくれる、笑(SHOW)ステージです。



# 大藏流狂言 大藏基誠プロフィール

## 大藏 基誠 おおくら もとなり

25世大藏彌太郎の次男で24世大藏彌右衛門と父に師事。  
4歳8ヶ月で「以呂波」にて初舞台を踏み、今日までに「末広がり」  
「那須の語」「千歳」「三番三」「釣狐」を被く。小・中・高に出向き  
狂言を楽しませる学校狂言を展開し若い世代に伝統芸能の楽しさを伝える。  
その独特なトークで今までになかった伝統の楽しみを発見出来ると生徒達からも  
人気がある。

2004年に初めて団長としてマレーシア公演を企画し海外への  
狂言普及に勤める、国内では2005年に初めて自主公演  
「さくっと狂言」を企画し初心者でも楽しめる伝統芸能としての舞台を  
作り上げる。

2011年には、狂言とpartyを融合させた『kyogen lounge』を企画。  
ハワイエにDJブースを設置して音楽と伝統の融合をはかる。  
狂言が奈良発祥という事もあり奈良での活動に力を入れ奈良市長より  
奈良観光大使を任命される。伝統を重んじながらも時代の流れにのり  
柔軟な姿勢で狂言の普及活動し、その幅は狂言だけでにとらわれず  
様々なジャンルとのコラボレーション等と日本の文化の新境地を  
開拓していく。

活動を狂言から舞台や映画など幅広く活動し2015年上演の映画  
「日本のいちばん長い日」で徳川侍従役を勤め自身の新たなる可能性を追求。

### TV 出演

東京 MX 『ゼベックオンライン』

TBS 『ジャスト』

CS 日本 『どれどれトーク』

TBS 『元気の源泉』

CS 日本 『伝統芸能 NOW!』

NHK スペシャルドラマ 『白洲次郎』 白洲次郎の兄・白洲尚蔵役

関西テレビ 『ココロの旅』

エイチ・アイ・エス 「初夢フェア」 TVCF ナレーション

東京 FM 「マジカルダッシュ！」

東京 MX-TV 「XEBEC ONLINE」

### CM 出演

ロッテアイス 『和のしずく』

HIS 『初夢フェア』 ナレーション

キャノン 『PIXUS』 (振付)

Hisamitsu 制約 『アレグラ』 振付け

### 映画 出演

「D.P.」(千葉誠治監督)

「日本のいちばん長い日」(原田真人監督)

SABON GIFT SHORT FILM PROJECT 「PLAN B」(横尾初喜監督)

楽劇 「KONKICHI」 主演 (日中韓三国共同制作)

「横浜 JAZZ プロムナード 2008」(ジャズバンドとのコラボ)

舞台 「窯変 源氏物語～夕顔～」

「和リーグ」(狂言・津軽三味線・和太鼓のコラボ)

舞台 「愛, 時を越えて 関ヶ原異聞」

『KISS ME YOU～がんばったシンプー達へ～』

『奥州戦国悲譚 花山寺 一消えた黄金の墓』

管弦劇 『天の赦すところ』

「龍狼伝～第二章～」

「果てしない海」

「リア王」

<他多数>



企画・制作

日本音楽企画株式会社

〒188-0012

東京都西東京市南町 3-19-26

TEL 042-463-6023

FAX 042-467-6023

enjoy@nichion.net

http://www.nichion.net